

NEWS RELEASE

Chugoku Bureau of Economy, Trade and Industry
<http://www.chugoku.meti.go.jp>



皆さんの「チャレンジ」を応援します！
経済産業省
中国経済産業局

平成24年10月1日

参事官(中小企業新事業担当) なかやま みつはる 中山 光治
TEL (082) 224-5658



「地域産業資源活用事業計画」認定

～岡山、山口における取組みを支援～

当局は、「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律」(平成19年6月施行)に基づき、中小企業者から申請のあった以下の3件の地域産業資源活用事業計画について、本日付で認定を行いました。(3件の計画については、中国四国農政局と共管での認定です。)

これにより、中国地域における認定件数は、79件となりました。

(鳥取県9件 島根県15件 岡山県23件 広島県17件 山口県15件)

今回認定した地域産業資源活用事業計画

	事業者名	地域資源 [類型]	地域	事業名
1	三宝産業 株式会社 (岡山県岡山市)	しいたけ [農林水産物]	岡山県 全域	シイタケを原料とするシイタケドリンク等の健康食品の開発・販売
2	マル幸商事 株式会社 (山口県下関市)	クジラ、ふぐ、 レンコダイ、 ウルメイワシ [農林水産物]	山口県 下関市	下関市の地域資源である「クジラ」「ふぐ」「レンコダイ」「ウルメイワシ」を活用したレトルト加工等による商品開発および販路拡大
3	株式会社 原田食品 (山口県柳井市)	コンニャク [鉱工業品及 び鉱工業品の 生産に係る技 術]	山口県 岩国市	コンニャク製造技術を活用した「マジックマンナンペースト」や「むきエビ形状コンニャク」等の商品開発、用途開発および国内外への販路開拓事業

【参考】

- 今後、認定を受けた中小企業者は、以下の支援措置を受けることができます。
 - ・「新事業活動促進支援補助金(地域資源活用新事業展開支援事業)」(補助率3分の2)への応募
 - ・政府系金融機関による低利融資
 - ・信用保証枠の拡大 等

- 認定を受けた企業に、以下により認定書を手交します。

日時：10月3日(水) 14:00～

場所：中国経済産業局第1会議室

(広島市中区上八丁堀6-30)

【問い合わせ先】

中国経済産業局参事官(中小企業新事業担当)

担当:中山、泉、永瀬

TEL:(082)224-5658(直通)

3類型	農林水産物	通巻番号	6-24-001
地域資源名	しいたけ	認定日	平成24年10月1日
地域	岡山県	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：シイタケを原料とするシイタケドリンク等の健康食品の開発・販売

会社名：三宝産業株式会社

所在地：岡山県岡山市北区南中央町12-16

連絡先：TEL：086-221-0811
FAX：086-225-0819

H P：http://www.sarara.co.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

岡山県の地域資源である「シイタケ」を原料に、生活習慣病が気になる中高年層や健康志向の消費者をターゲットとしたドリンクタイプや粉末タイプの健康食品の開発・販売を行う。同社はシイタケに多く含まれるエリタデニンの抽出研究を進めており、本商品はこの技術を活用して商品を開発する。

また、本商品はこれまでシイタケの栽培過程で廃棄されていたシイタケの芽を原料にするため、廃棄物の低減にも繋がる。



【健康ドリンク試作品】



【シイタケの芽】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

同社は、血清コレステロールを低下させる効果があると報告されているエリタデニンを高効率で抽出する技術を有している。また、エリタデニンを多く含む健康食品は少ないため、既存の健康食品との差別化が可能である。

◆市場性

少子高齢化の進展により、高血圧・動脈硬化・脳梗塞等を気にする中高年層は増加しており、また消費者の健康志向や食に対する安心・安全志向はより強くなっている。

本事業における新商品は、シイタケの栽培過程で採れる「シイタケの芽」のみを原料とした天然素材の健康食品であり、昨今の消費者の志向に合致しており、市場性は高い。

◆販路

当初は、既存顧客への直販や自社ホームページでの販売を行うが、これに加えて展示会への出展や販売促進活動を行うことで、薬局やドラッグストア等の新たな販売開拓に取り組む。

地域資源における関係事業者との連携

同社はグループ会社とともにシイタケを自社生産しているが、生産コストの低減を図るため、美作地域の木材加工業者の協力を得て、未利用バイオマス(木屑)をシイタケ菌床の材料として使用する研究を進めている。



【菌床栽培のシイタケ】

3類型	農林水産物	通巻番号	6-24-002
地域資源名	クジラ、ふぐ、レンコダイ、ウルメイワシ	認定日	平成24年10月1日
地域	山口県下関市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：下関市の地域資源である「クジラ」「ふぐ」「レンコダイ」「ウルメイワシ」を活用したレトルト加工等による商品開発および販路拡大

会社名：マル幸商事株式会社

所在地：山口県下関市彦島西山町4-13-48

連絡先：TEL: 083-267-3727
FAX: 083-267-8642

H P : <http://www.marukou-inc.co.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

同社は、大正8年創業の水産物加工・販売会社であり、特に「クジラ」については全国でも有数の取扱高を誇る老舗企業である。

同社では、ここ数年レトルト加工を活用した商品開発を進めノウハウを蓄積してきた。これまで冷凍・冷蔵商品がほとんどであった「クジラ」もレトルト加工により常温での流通・販売が可能となる。

本事業では、「クジラ」をはじめ下関市の地域資源である「ふぐ」「レンコダイ」「ウルメイワシ」を活用し、レトルト加工等による商品開発を行い、販路拡大を目指すものである。



【マル幸商事(株)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

「クジラ」商品については、これまでレトルト加工した商品がほとんどなく競合する商品は少ない。「ふぐ」商品は、同社が全国で初めて開発した「ふく缶」をバージョンアップした「ビン詰」商品であり、競合は少ない。「レンコダイ」「ウルメイワシ」商品はウロコや骨まで食べられるように加工した商品であり差別化が可能である。



【クジラ「パストラミ」】

◆市場性

「クジラ」は低カロリー、低脂肪、高タンパクに加え、ビタミンAやE PA・DHAなどが含まれており、ターゲットを絞った商品開発によりニーズは見込める。「ふぐ」商品は、「ふく缶」の実績から一定のニーズは見込める。「レンコダイ」「ウルメイワシ」商品は学校給食等の業務用ニーズが見込める。



【ふぐ「オリーブオイル漬」】

◆販路

既存販路である直営店、百貨店、量販店、生協、土産物店、学校給食などや展示会・商談会等を活用し、市場評価をもとに最適な販売チャネルを絞り込んでいくとともに新たな販路開拓も行う。



【レンコダイ「唐揚げ」】

地域資源における関係事業者との連携

本事業の推進にあたっては、下関市や研究機関、魚市場など行政や地元企業のほか、調査捕鯨の委託会社である共同船舶(株)などとも連携して、新商品開発によるブランド向上・需要拡大を図る。

中小企業地域資源活用促進法に基づく支援(制度概要)

中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律

[経済産業省、総務省、財務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省]
(平成19年5月11日公布、同6月29日施行)

地域産業資源活用事業の促進に関する基本方針の策定(第3条)・・・主務大臣

基本方針に基づき地域資源の指定(第4条)・・・都道府県知事

公表(HP等19.9.3~)



中国地方の地域産業
資源数1,130件

中小企業者が
『地域資源活用事業計画』を作成

国の認定

(第6条)

外部評価

支援措置

- 試作品開発、販路拡大等に対する補助金(補助率3分の2)への応募
- 政府系金融機関による低利融資
- 信用保証枠の拡大 等

採択評価